

必 読

シチズンカップ
2022年第31回日本卓球リーグ選手権・
ビクトーナメント福島大会

新型コロナウイルス感染症対策
【ガイドライン】

2022年4月4日版

【地元相談窓口】

福島県相談窓口

電話番号 0120-567-177

受付時間 8時30分~21時（平日）、8時30分~17時15分（土日祝日）



JTTL

一般社団法人

日本卓球リーグ実業団連盟

JAPAN TABLE TENNIS LEAGUE



【1】日本卓球リーグ大会開催の前提条件

1. 日本卓球リーグ大会開催については、開催地の都道府県知事及び市区町村行政の方針に反しないことを大前提とする。
2. 公益財団法人日本卓球協会による「日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策 ガイドライン」最新版に準拠する。
3. その上で本連盟は、その運営にあたり以下の事項に配慮し準備を行う。
4. 参加者には、大会参加にあたっての留意事項を遵守するよう本ガイドラインを周知する。

【2】日本卓球リーグ大会開催時の 留意事項(主催者)

1. 大会は、福島県県知事及び南相馬市行政の感染防止方針に準拠して開催する。
2. 各社における感染対策の方針に従うこと。
3. 入館者は、ワクチン接種報告書兼抗原検査陰性報告書の提示を必須とする。
4. 大会に参加する全ての来場者を本連盟の個人情報保護規程に基づき、適切に管理する。
5. 新型コロナウイルス感染症の感染が確認された選手とスタッフ、役員、マスメディア、観客等の対応については、保健所の判断と指示に従うこととする。
6. 大会開催会場及びミーティングや懇親会等においての三つの密(密集、密接、密閉)を避ける。

【3】日本卓球リーグ大会開催時の 留意事項(大会に参加する全ての関係者)

1. 大会に参加する全ての関係者(選手とスタッフ、役員、マスメディア、観客等)はワクチン接種報告書 兼 抗原検査陰性報告書【様式1】を提出する。
2. 大会終了後10日間、健康観察・行動記録を毎日チェックする(参考:【様式2】提出は不要、陽性の場合保健所より提出を求められます)。
3. 大会期間中の「健康状態申告書」【様式3】は、入館の際に提出する。
4. 大会期間中は入館時に非接触体温計で検温の実施を行う。
5. 以下の事項に該当する者は、入館を認めない。
 - ① 入館日の過去2日前より、同居家族や身近な知人(チーム内含む)に発熱(37.5度以上)、体調不良等、感染が疑われる方が発生し、1m程度の距離で、感染防止策(マスク着用等)なしに15分以上接触
 - ② 入館日の過去10日間前より、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者と、1m程度の距離で、感染防止策(マスク着用等)なしに15分以上接触

【3】日本卓球リーグ大会開催時の 留意事項(大会に参加する全ての関係者)

6. 競技中及び黙食中以外は、マスクを着用すること(鼻と口を確実に覆う)。【資料2】参照
7. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
8. 他の参加者、役員、スタッフ、マスメディア等との距離を最低1m以上確保することに努める。
9. 大きな声での会話、応援等は避けること。
10. 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のインストールを推奨する。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

11. 感染防止の為に主催者担当窓口が決めたその他の措置を守り、主催者担当窓口の指示に従うこと。
12. 大会期間中に感染の疑いがある場合は、「地元相談窓口」及び「主催者担当窓口」に連絡すること(宿泊滞在中は宿泊先の取決め対応に従う)。
13. 大会終了後10日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに管轄保健所と主催者担当窓口へ報告すること。

【地元相談窓口】

福島県相談窓口

電話番号 0120-567-177

受付時間 8時30分~21時(平日)、8時30分~17時15分(土日祝日)

【主催者担当窓口】

(一社)日本卓球リーグ実業団連盟 小畑事務局長

携帯:080-6890-3173

【4】日本卓球リーグ大会開催時の感染防止策

1. 監督会議

- ① 会場での監督会議は行わない。事前に資料を配布し、質疑応答を受付ける。

2. 競技ルール

- ① 詳細は大会要項を参照。

3. 選手注意事項及び申し合わせ事項

- ① 飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしない。
- ② 卓球台を手で拭かない。
- ③ ボールに息を吹きかけない。
- ④ シューズの裏を手で拭かない。
- ⑤ 握手、ハイタッチ等の身体を接触させる挨拶は行わない。
- ⑥ プレー中の選手及び応援では大きな声を出さない。
- ⑦ 競技中のマスクは不要とするが、ベンチはマスク(白色以外)を着用する。
- ⑧ ダブルスパートナー同士の対面での会話を控える。
- ⑨ 試合終了後、使用したベンチ(椅子)の消毒を行う。

4. 競技会場での準備、配慮事項

【会場入口、受付、売店】

- ① 咳、咽頭痛等の症状がある場合は、主催者担当窓口にご相談すること。
- ② 手指消毒剤の設置。
- ③ 入館時に非接触体温計で検温の実施。
- ④ 入館時に「健康状態申告書」【様式3】を提出する。
- ⑤ 抗菌マットによる下履きの消毒を行うこと。キャリーバックのタイヤを消毒すること。
- ⑥ 人と人が対面する場所は、三つの密を避けるよう配慮する。

【4】日本卓球リーグ大会開催時の感染防止策

【手洗い場所、洗面所(トイレ)】

- ① 資料2を参照すること。

【更衣室】

- ① 一度に入室する人数を制限する。
- ② 室内又はスペース内で複数人が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等)については、使用者が使用後に消毒する。

【換気】

- ① メインアリーナ、サブアリーナ、会議室、更衣室の換気システム(常時作動)を適切に運転し、十分な換気を行う。

【卓球台の設置、卓球台の消毒】

- ① 卓球台は十分な間隔を開けて設置する(4m以上)。
- ② 卓球台は「抗ウイルス加工製品」を使用する。

【競技エリア周辺】

- ① タオル入れは「抗ウイルス加工製品」を使用する。
- ② ベンチの間隔を1m以上開ける。
- ③ ベンチに消毒液を設置し、試合毎に使用したベンチ(椅子)の消毒を行う。
- ④ フェンスは「抗ウイルス加工製品」を使用する。
- ⑤ 試合球は「抗ウイルス加工製品」を使用する。

【観客席】

- ① 隣とは1席以上間隔を開ける。
- ② 使用後は、各自で消毒を行う。
- ③ 食事は観客席のみで黙食とする。

【4】日本卓球リーグ大会開催時の感染防止策

【練習会場】

- ① 1コート8名までの使用とする。
- ② 練習中、打球していない時はマスクを着用すること。
- ③ マスクを着用していない時は会話を控えること。

【その他】

- ① 上履きと下履きの区別をつける。
- ② 各自より出たゴミ(消毒の際のゴミ含む)は、各自で処理する。
- ③ 大会会場でのゴミ回収は行わない。

5. 入場制限

- ① 福島県県知事及び南相馬市行政の感染防止方針に準拠する。

6. 大会運営役員

- ① 大会運営役員の協力は最小限とする。
- ② 新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい基礎疾患等のある役員の参加は配慮する。

7. 審判

- ① 試合前のラケット交換は行わない。選手相互で対戦相手がしっかりと確認できるように見せ合う。
- ② 審判は、マスク、手袋を着用する。
- ③ 競技エリア内(試合球、カウンター、フェンス、タオル入れ)は「抗ウイルス加工製品」を使用する。

【4】日本卓球リーグ大会開催時の感染防止策

8. 式典

- ① 開会式、閉会式は行わない。
- ② 表彰式は簡素化して最小限の人数で行う。
- ③ 表彰式の際は、ソーシャルディスタンスを保つこと。
- ④ 写真撮影の際は、会話を控え、速やかに行う。

9. 報道

- ① コートサイドでの撮影の際は、ミニサイズの椅子を各自持参し、ソーシャルディスタンスを保つこと。
- ② コートサイドでは白色以外のマスクを着用すること。
(試合球が白色の為、同色の白色以外とする)

【様式2】（※来場日10日間前から大会終了後10日間記録。大会主催者への提出不要。保健所より提出を求められた場合に備えて記録する）

健康観察・行動記録

日付	検温時間 (朝・夕)	体温	体調不良 自覚症状	具体的な 症状	行動記録
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			
月 日	時 分	℃	無・有		
	時 分	℃			

【具体的な症状の記入例】

咳・のどの痛み・鼻水・鼻づまり・倦怠感・頭痛・下痢・味覚異常・嗅覚異常 等

【行動記録の記入例】

〇〇:〇〇~〇〇:〇〇 〇〇薬局で買い物(マスク着用)

〇〇:〇〇~〇〇:〇〇 職場内で会議(マスク着用)

〇〇:〇〇~〇〇:〇〇 同僚Aと〇〇店にて食事

【様式3】 ※事前にご記入後、会場入館時に毎日提出してください。
※最終入場日は返却致しません。

健康状態申告書

一般社団法人日本卓球リーグ実業団連盟

「2022年日本卓球リーグ」参加にあたって、以下の情報提供をお願い致します。

この申告書は、新型コロナウイルス感染防止及び感染者が発生した場合に、関係機関に対して報告し、必要な措置を講じるために使用するものです。

翌日以降入場する方は、返却致しますので、お忘れなくお持ち帰りください。最終入場日は、返却致しません。1ヶ月間の保存期間経過後、本連盟の責任において廃棄します。

氏名:
所属:
分類: <input type="checkbox"/> 協賛 <input type="checkbox"/> 選手・スタッフ <input type="checkbox"/> チーム関係者 <input type="checkbox"/> 報道 <input type="checkbox"/> 役員

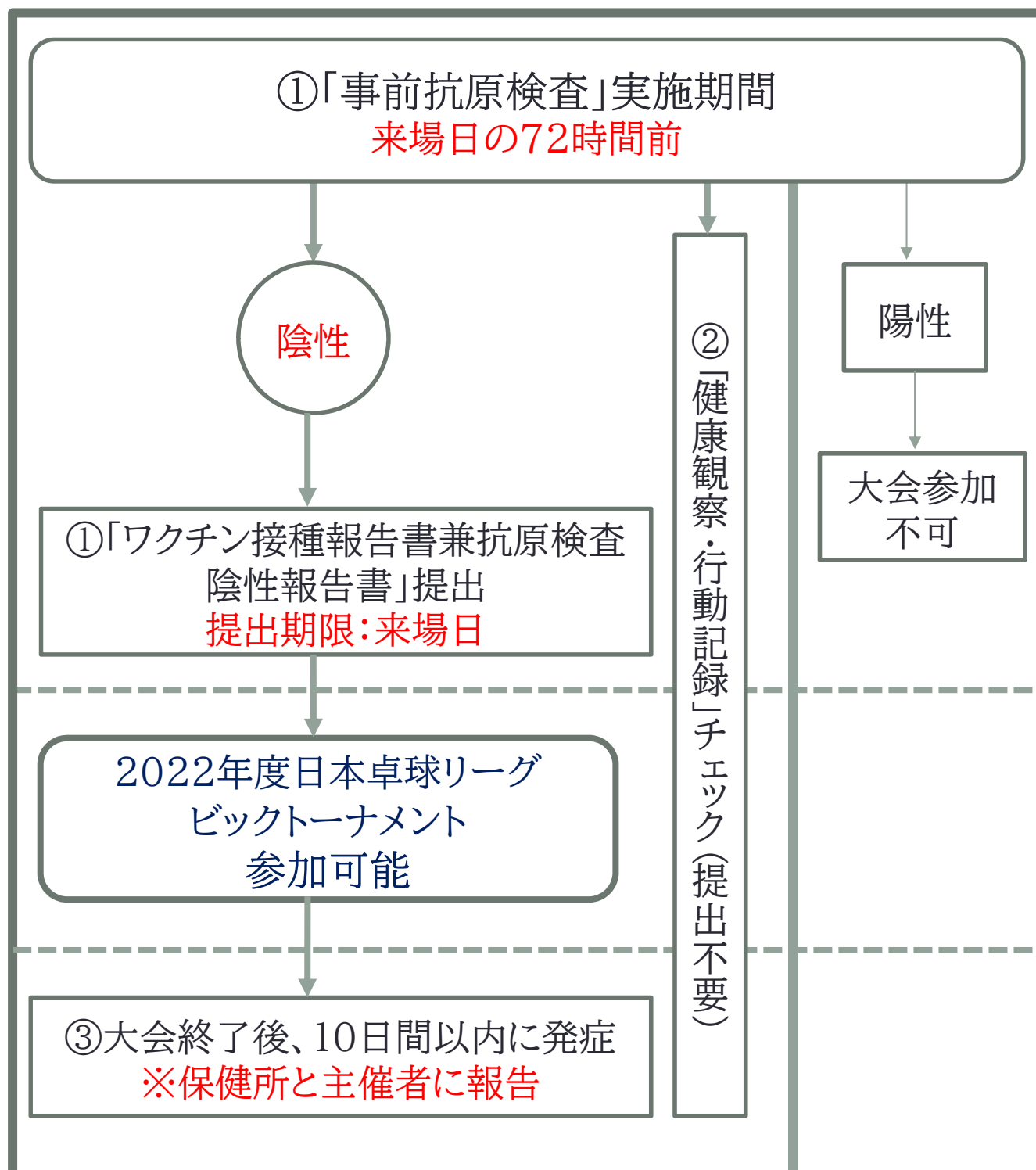
日付	当日の起床時体温	咳(せき)のどの痛み等風邪の症状	だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)	味覚異常嗅覚異常	JTTL確認欄 ※記入不要
4/19(火)	℃	無・有	無・有	無・有	
4/20(水)	℃	無・有	無・有	無・有	
4/21(木)	℃	無・有	無・有	無・有	
4/22(金)	℃	無・有	無・有	無・有	
4/23(土)	℃	無・有	無・有	無・有	
4/24(日)	℃	無・有	無・有	無・有	

※以下の事項に該当する方は、入館できません。

- ① 入館日の過去2日前より、同居家族や身近な知人(チーム内含む)に発熱(37.5度以上)、体調不良等、**感染が疑われる方が発生し、1m程度の距離で、感染防止策(マスク着用等)なしに15分以上接触**
- ② 入館日の過去10日前より、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者と、1m程度の距離で、**感染防止策(マスク着用等)なしに15分以上接触**

【参考資料】 ※大会に参加する全ての関係者が該当します

- ① 「ワクチン接種報告書」兼「抗原検査陰性報告書」提出
- ② 「健康観察・行動記録」チェック(提出不要)
- ③ 大会終了後、10日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、保健所と主催者に報告。



資料2

感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でかさえる



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索

